

# 蔵王

題字 大久保伝蔵 氏

JCI 公益社団法人  
山形青年会議所

〒990-0042  
山形市七日町2-1-3 プラザビル七日町3F  
TEL (023) 632-8665  
FAX (023) 633-2219  
HP : <http://www.yamagatajc.or.jp>  
E-mail : [y-jc@macbase.or.jp](mailto:y-jc@macbase.or.jp)

No.295 2017年11月30日 ●理事長 武田 靖裕 ●編集 魅力発信委員会

## 2017年スローガン

- 【日本青年会議所】 自己成長を求め「日本道」を歩もう「日本を変えるのはオレたちだ!!」
- 【東北地区協議会】 一期一会の覚悟 東北を変えるのはオレたちだ!!
- 【山形ブロック協議会】 一期一会の覚悟 やまがたを変えるのはオレたちだ!!
- 【山形青年会議所】 可能性を信じて果敢にチャレンジ!! ~未来へ繋ぐ架け橋を描こう~



## ご挨拶

公益社団法人山形青年会議所  
2017年度 第62代理事長

武田 靖裕

平素より山形青年会議所の活動と運動に対し、深いご理解と温かいご支援を賜っております事に心から感謝御礼申し上げます。

本年は、「可能性を信じて果敢にチャレンジ!! ~未来へ繋ぐ架け橋を描こう~」をスローガンに掲げ、地域と共に歩みを進める組織として常に未来のやまがたを創造し続けることを念頭に、メンバーが一丸となり多くの機会に真摯に向き合い、力を合わせ共に一年間活動して参りました。

5月から「THINKING!!やまがた」を半年間の通年事業で開催し、やまがたの魅力を高中生を対象にして再発見していただき、PR動画を制作してもらった過程で、好奇心を刺激し愛郷心を育んでいただきました。

8月には山形の夏の風物詩となりました「第38回山形大花火大会」を須川河畔にて開催をさせていただきました。本事業に際しては市民サポーターの皆様のご協力のもとに持続可能で且つ市民主導型として進化する大会を目指し、そして山形に相応しい大輪の華が夜空に舞う素晴らしい花火大会となりました。

10月には「ラム★フェスタ」と題し、昔から山形で愛されたジンギスカンにスポットを当て、山形大学講師、北海道の旭川JC様等をパネリストに「ジンギスカンサミット」を開催。市民の皆

様とともにジンギスカン文化を学び、山形の魅力の再発見に努めました。

本年は特に、メンバー一人ひとりが輝く事で、組織を、地域を輝かせるため、これまで先輩諸兄が築き上げてこられた山形青年会議所としての活動の歴史を振り返り、さらに、行政、教育機関、学生、メンバーなど地域で輝いている方を講師としてお招きしメンバーの資質向上に取り組みしました。

その上で新たなチャレンジとして、山形大花火大会では、花火大会としては日本初のウォータースクリーンの導入、また、日本青年会議所が主催する「地域再興政策コンテスト」に本年初めて申請を行い、「日本一共働き世帯にやさしいまち やまがた」の政策提言が最優秀賞に位置する「内閣府特命担当大臣賞」を受賞致しました。

全ての事業を通して、多くの歴史の積み重ねと多岐に渡るお力添えによって本年の活動がありますことを実感しております。先輩諸兄、行政、関係各位、共に活動いただいたメンバーの皆様改めて心から感謝申し上げます。来年63年目を迎える山形青年会議所に対しましても本年同様、引き続きのご支援ご協力をお願い申し上げます。本年の御礼とさせていただきます。

一年間、本当にありがとうございました。

## 2017年度卒業生のご紹介



2017年度卒業生の会 会長  
入会年度：平成19年  
勤務先：山形新聞城南専売所

木村俊広

我々昭和52年生まれ18名はこの度JCを卒業いたします。メンバーからの支えと先輩の皆様からの温かい愛情に育まれ、多くの気づきと学びを得ることができました。これからも英知と勇気と情熱を持って、明るい豊かな社会の実現に向け切磋琢磨してまいります。本当にありがとうございました。



入会年度：平成27年  
勤務先：㈱スプリングス

石川昭子



入会年度：平成19年  
勤務先：㈲伊藤宗吉商店

伊藤暢宏



入会年度：平成24年  
勤務先：井上公認会計士事務所

井上哲寿



入会年度：平成27年  
勤務先：㈱千代田商事

遠藤匡偉



入会年度：平成25年  
勤務先：㈱エスバック

大場貴之



入会年度：平成27年  
勤務先：㈱レクト

海鋒康之



入会年度：平成20年  
勤務先：㈱サン・ベンディング東北

金光 巧



入会年度：平成27年  
勤務先：㈲共生

工藤 学



入会年度：平成21年  
勤務先：㈲朝日技建

佐藤幸助



入会年度：平成24年  
勤務先：シャープ事務機山形販売㈱

菅野完嗣



入会年度：平成24年  
勤務先：山形市役所

鈴木暁子



入会年度：平成17年  
勤務先：武田紙工㈱

武田靖裕



入会年度：平成25年  
勤務先：㈱サラミ家

竹永倫之



入会年度：平成27年  
勤務先：KAZU

丹野健一郎



入会年度：平成26年  
勤務先：㈱フォーラム

長澤 純



入会年度：平成26年  
勤務先：㈱マルナカ中村商店

中村秀夫



入会年度：平成25年  
勤務先：㈲COLABPLAN

横山佳友





# やまがたラム☆フェスタ2017



## 10月公開例会のご報告

魅力発信委員会 委員長 小林一也



去る10月14日(土)馬見ヶ崎川河川敷にて10月公開例会「やまがたラム☆フェスタ2017」を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、事前予約、当日受付を含め約400名の皆さまにご参加いただきました。本年度は山形の食文化の一つであるジンギスカンをテーマとして、一般の方にもご参加いただき「知る」「食べる」ことを通して魅力を体験していただきました。

第一部では、山形大学地域教育文化学部講師、三原法子先生をお迎えし、ジンギスカンを事例とした地産地消と食育について講演をいただきました。

また、一般社団法人旭川青年会議所様をはじめ様々な立場の方をパネリストとしてパネルディスカッション「ジンギスカンサミット」を行い、ジンギスカンの魅力について多面的に楽しく学ぶことができました。

体験の場としては、参加者の方々より実際にジンギスカンを試食いただき、その魅力を体感することができました。

さらに青年会議所活動の一環として、公益社団法人日本青年会議所が推進する「Smile by Waterプロジェクト」についても広く参加者に知っていただくことで活動を周知することができました。

本事業では、山形市ならびに山辺町をはじめとする行政機関や大学、企業と多様な関係諸団体の皆さまと連携を図りながら安全な事業運営を行うことができました。

関係諸団体の皆さまより多くのご協力をいただきましたことに感謝申し上げ、怪我人もなく無事に終了することができましたことをご報告させていただきます。





## UN SDG's 事業のご報告

未来開発委員会 委員長 落合 康弘

本年度、未来開発委員会では、UN SDG'sの周知活動を行いました。

持続可能な開発目標であるUN SDG'sは、UN MDG'sの後継として、2015年9月に採択された、2016年から2030年までの目標です。LOM内では、未来開発委員会メンバーがキャラバン隊となって、UN SDG'sの理解だけでなく目標達成のために取り組んでいくことを促しました。

また、山寺中学校で出前授業を行いました。日本青年会議所UN関係委員会に出向されている小野裕史委員から、ドイツでのUN SDG'sの体験談を話してもらいました。

その後、生徒全員にどの目標に興味があり、何

が出来るかを各自考えてもらい全員の前で発表するという授業を行いました。我々メンバーにとっても大きな学びとなる貴重な時間でした。

これから、2030年に向けてUN SDG'sは続いていきますので、目標の達成に向けて、もっともっと多くの人に知ってもらい、多くの人と一緒にいければと考えています。ご参加、ご協力いただきありがとうございました。



## 未来開発事業「Thinking!!やまがた」のご報告

本年度、山形市内の中学校と高校に通う学生を対象として、「Thinking!やまがた!~仲間とともにやまがたを学ぼう~」を開催しました。スマートフォンの普及により、身近なものとなった「動画」を取り入れ、動画作成の過程の中で、同世代の仲間達とグループワークをしながらやまがたの魅力を考えてもらいました。

事業期間を通年とすることで、学校も学年も違う学生達が日を追うごとに仲良くなり、成長していく様子が頼もしく感じました。また、学生たちを4グループに分け、グループ毎にテーマを考え、自ら撮影・編集し、やまがたの魅力を発信する動画を作成しました。

10月22日(日)の最終回では、山形青年会議所メンバーを含めた大人の前で、動画をグループ毎に発表してもらいました。若い感性で表現されたやまがたの魅力は新鮮で、私たちにとってもまちの魅力を再確認する貴

重な機会となりました。

一方、運営面や設営面においては、改善点すべき点も多くありましたので、その内容をしっかりと検証し、次年度へ引き継いで参ります。

末筆となりますが、当該事業にご協力いただいた全ての皆様に感謝申し上げ、事業の報告とします。



## 山形JCじゃがいもクラブゴルフコンペのご報告

会員交流委員会 委員長 庄司 哲也

9月5日(火)、蔵王カントリークラブにおきまして、山形JCじゃがいもクラブゴルフコンペが開催されました。

本年は、シニアと現役の交流を活発にするために、シニア・現役混合の組み合わせにしての開催となりました。当日は天候にも恵まれ、多くの皆さまよりプレーを楽しんでいただくことができました。

表彰式を兼ねた懇親会におきましては、シニア・現役合わせて40名を超す方々よりご参加いただき、大いに親睦を深め有意義な時間を過ごすことができました。入賞された方から一言ずつご挨拶をいただいた際は会場が割れんばかりの拍手喝采で大変盛り上がり、世代を超えた絆が深まりました。

担当委員会として支援活動を行わせていただきましたが、シニア・現役混合の組み合わせによるコンペ開催という新たな可能性について先輩諸氏から貴重なアドバイスを頂戴するとともに、多くの方から多大なるご支援とご協力をいただきました。次年度以降も引き続き充実したコンペが開催できるよう、改善点の引継ぎをしっかりと行うことを約束し、御礼とご報告に代えさせていただきます。本当にありがとうございました。







## 第38回山形大花火大会のお礼

花火大会特別委員会 特別委員長 手塚孝樹

去る8月14日、第38回山形大花火大会は『雅～未来へ繋ぐ架け橋～』のテーマのもと、山形の夏の夜空に大輪の華を咲かせ、昨年同様「ナイアガラ花火」の開催や新企画として「ウォータースクリーン」とのコラボレーションなどを行いました。

ここ数年、様々な仕様変更が生じる大会運営となっておりますが、本年も同様、山形中央インター産業団地の造成完了及び営業開始に伴い、打上げ場所や観覧会場の設営はもちろん、交通導線・警備配置など大幅な仕様変更が求められる大会となりました。

本事業の成功に向け山形市民をはじめ、行政、諸団体、企業、市民サポーター、山形大学 JCC、関係各署等々を通じ、数えきれないほどの方々にお会いし、ご指導やご協力を賜るとともに、JC



メンバー同士や先輩諸兄の間にも新たな出会いと、更なる絆を深める機会となりました。

山形大花火大会の準備を通じて、本当に多くの人に支えられていることを強く認識することができました。深く感謝させて頂くとともに、今後の事業に繋がっていきたく思います。誠にありがとうございました。



## 政策提言コンテストのご報告

魅力発信委員会 委員長 小林一也

去る9月29日(金)、第66回全国大会埼玉中央大会にて、政策AWARDS 2017地域再興政策コンテストの最終審査結果の発表が行われました。

本政策コンテストは、公益社団法人日本青年会議所が内閣府と共同で2015年度から実施しているもので、本年度で3回目となります。その趣旨は、各地域の青年会議所が地域活性化を行うための政策を立案し、実行していくことで東京一極集中を是正するとともに、青年会議所が地域の要となって各団体と連携を図りながら地域課題を解決していく機会となるよう実施されているものです。

本年度、山形青年会議所は「日本一共働き世帯に優しいまち やまがた」と題して男性の家事・育児参加の推進と女性の活躍機会の増大を図ることで地域活性化に寄与していくことを目的とした政策提言を行い、一次審査(有識者採点)、二次審査(WEB投票)、三次審査(面接審査)を経て、最終審査会にて内閣府特命担当大臣大賞を受賞しました。

今後は、行政や企業など関係諸団体との連携を図りながら政策提言の精緻化を行い、実現に向けて精度を高めてまいります。

多くの皆さまよりご協力をいただきましたことに感謝申し上げ、ご報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。





## 各種大会参加報告

渉外支援委員会 委員長 竹永倫之

### 第66回全国大会埼玉中央大会のご報告

9月28日(木)～4日間の日程で開催されました『第66回全国大会埼玉中央大会』に山形JCメンバー66名で参加させていただきました。

その中で政策AWARD2017が行われ、山形JCがエントリーしておりました「日本一共働き世帯に優しいまち やまがた」が内閣府特命担当大臣賞を受賞しました。

その後、大懇親会が開催され、メインゲストの華原朋美さんの登場で大いに盛り上がり、当委員会ではブースを設営し、埼玉県川越市名産の金箔醤油で煮込んだ「冷やし玉こんに」を提供し埼玉との絆を結びました。

また、大会式典並びに卒業式が開催され本年度テーマ「運命共同体」のもと青



木会頭のメインスピーチでは、その成果を振り返るとともに、全国のメンバーが大きな和をつくり、「運命共同体」となりました。

さらに、2018年度会頭候補者・池田祥護君が紹介され、プレジデンシャルリース伝達後に2018年度にかかる決意表明を致しました。

そして、「大会の鍵」が、2018年度の開催地LOMである宮崎JCへ伝達されました。卒業式典後にはLOMナイトを開催させていただき、総勢62名のLOMメンバーで卒業生を祝いました。

以上、ご報告とさせていただきます。



### 東北青年フォーラム in 奥州のご報告

9月2～3日より「見果てぬ夢へ！～抜けよう無限の創造力～輝く東北をつくるのはオレたちだ!!」を大会スローガンに「東北青年フォーラム in 奥州」が開催されました。

ゼミナール閉講式では、総務幹事補佐で出向されている河又勇人君がスタッフとして見事な運営されており、ゼミ生で出向されている清野衛君がゼミ発表におきまして「追求力」、「知識力」、「巻き込む力」、「貢献力」、「LOMを牽引する豪傑な力」をテーマに2月からの講座で学んだ集大成を堂々と発表されておりました。

また、当委員会では大懇親会におきまして「ベニちゃんの山形牛入りフランク」をブースとして出店し、350



本のフランクがわずか40分で完売するほど大盛況で終わることができました。

クロージングセレモニーにおきましては、水沢から来年主幹する青森県三沢の地へ大会の鍵が伝達され、2017年度東北地区協議会東北青年フォーラムの一切が幕を閉じました。

山形JCにとりまして、東北各地の他LOMとの活発な交流や出向者の成長も見受けられ、大変有意義な大会であり、成長の場となりました。

以上をもちまして、「東北青年フォーラム in 奥州」の参加報告とさせていただきます。



### 世界会議のご報告

11月6日(月)～11月10日(金)の期間において「2017 JCI 世界会議アムステルダム大会」が、オランダ・アムステルダムにて開催され、山形JCからは、武田靖裕理事長をはじめ12名で参加してまいりました。

ジャパンナイトでは”笑”をテーマに日本国内から数々のブースが出展され、参加した山形JCメンバーの皆さまよりご協力をいただき、蔵王ぼろぼろーんでおいしいやまがたをPRして参りました。さらに、さくらんぼ一しを被ったの記念写真撮影などを通じて山形の魅力と文化を発信し、パストラボ山形ワイヴァンズの紹介を通



してスポーツキャンプ地としてもPR致しました。また、海外姉妹JCである香港シティ

レディJCの方々と合同ランチョンを開催し、海外で活動する姉妹JCとの更なる友情と絆を深めて参りました。

今大会では、JCI アジア太平洋開発協議会 (APCD) に開発担当役員として高橋将史君が、日本青年会議所 UN 関係委員会に副委員長として茂木政樹君が人間力褒賞委員会に横山佳友君が参加し各所でご活躍されておりました。

結びに「2017JCI 世界会議アムステルダム大会」を通じて、今後の山形やJC活動の糧となる多くの経験を得た大会であるとともに、姉妹JCとの更なる友情と絆を深めることのできた大会でありましたことをご報告申し上げます。





# ／ 出 向 者 報 告 ．



UN関係委員会 副委員長

**茂木 政樹**

入会年度：平成24年  
勤務先：富士火災海上保険株

## 【公益社団法人 日本青年会議所】

### 自己成長を求め「日本道」を歩もう「日本を変えるのオレたちだ！！」

本年度、公益社団法人日本青年会議所UN(国連)関係委員会副委員長として2度目の出向の機会を頂きました。日本JCへの出向者は9名おり、国連関係の委員会は5名、アジア各国との関係構築の委員会へは2名、褒章関連は2名とそれぞれが山形JCの代表として率先して行動し、日本全国・世界各地で活躍をいただきました。

私自身は出向を通じてJCの目指す“恒久的世界平和”の実現に向けた運動に携わることができ、気候変動や貧困・飢餓の問題など国連が2016年～2030年の15年で達成するために掲げた17項目の持続可能な開発目標(UN SDGs)について学ぶことができました。1年を通して様々な成長の機会を頂いたことは、

出向者にとって最高の財産になったものと思います。この経験を活かし「やまがた」の未来へ繋ぐ架け橋となることをお誓い申し上げ1年間の活動報告とさせていただきます。

UN関係委員会 委員

**荒井 要雄**

入会年度：平成17年  
勤務先：株式会社TSプラザアシスト  
TSプラザマネジメント部

UN関係委員会 委員

**小野 裕史**

入会年度：平成28年  
勤務先：株式会社フィルグローブ

UN関係委員会 委員

**狩野 眞一郎**

入会年度：平成22年  
勤務先：株式会社バイパスホンダ

UN関係委員会 委員

**小松 剛史**

入会年度：平成28年  
勤務先：株式会社小松印刷所

アジアアライアンス構築委員会 委員

**齋藤 翔太**

入会年度：平成27年  
勤務先：税理士法人  
あゆみパートナーズ

アジアアライアンス構築委員会 委員

**高橋 将史**

入会年度：平成25年  
勤務先：株式会社高橋陶商

人間力褒賞委員会 委員

**兼子 和伴**

入会年度：平成22年  
勤務先：株式会社兼子会計事務所

人間力褒賞委員会 委員

**横山 佳友**

入会年度：平成25年  
勤務先：株式会社COLABPLAN



総務広報委員会 副委員長

**井上 大樹**

入会年度：平成24年  
勤務先：(株)ITC

## 【公益社団法人 日本青年会議所 東北地区協議会】

### 一期一会の覚悟 東北を変えるのはオレたちだ！！

本年、山形JCに入会して東北地区ゼミナールに出向して以来、二回目の東北地区への出向の機会をいただきました。所属先は東北地区の運営の根幹を担う委員会ということで緊張しながらも山形JCとしての誇りと責任を感じつつ所属LOMでは味わえない出会いと貴重な経験になりました。星さんと共に総務で経験をつみ、ゼミナール委員会で河又さんは会の運営に携わり、清野さんはゼミナール委員会で今後、各地の青年会議所の柱となる方々と数多くの経験を積むことが出来ました。この経験をLOMに持ちかえり今後の成長に繋がることを願い、お支え頂いた皆様に感謝を申し上げます。一年間の活動報告とさせていただきます。

総務広報委員会 幹事

**星 雄介**

入会年度：平成27年  
勤務先：株式会社多利加

東北ゼミナール委員会 幹事補佐

**河又 勇人**

入会年度：平成21年  
勤務先：株式会社サンセットスタジオ

東北ゼミナール委員会 委員

**清野 衛**

入会年度：平成25年  
勤務先：株式会社弘栄設備工業株



副会長

**近藤 英雄**

入会年度：平成21年  
勤務先：近藤工業株

## 【公益社団法人 日本青年会議所 東北地区 山形ブロック協議会】

### 一期一会の覚悟 やまがたを変えるのはオレたちだ！！

本年は山形ブロック協議会50周年という節目の年に、「一期一会の覚悟 やまがたを変えるのはオレたちだ！！」のスローガンのもと、星川会長が掲げる「笑顔が溢れ誰もが夢を描けるやまがたの実現」に向けて、第50回山形ブロック大会やまのべ大会をはじめ、入会3年未満のアカデミー生の育成や豪傑の育成、憲法セミナー、山形新幹線のフル規格化や高規格道路インフラ整備に向けた署名活動など様々な活動を行って参りました。この出向の機会を通し自己成長に繋がったことは勿論、県内各地に多くの仲間ができたことが出向者にとって何よりの財産だと思っております。これまでお支え頂きましたLOMの皆様にご心から感謝を申し上げますとともに、これからも笑顔が溢れ誰もが夢を描けるやまがたに向けて邁進して行くことをお誓い申し上げます。一年間の活動報告とさせていただきます。

ブロック大会運営委員会 副委員長

**伊藤 暢宏**

入会年度：平成19年  
勤務先：株式会社伊藤宗吉商店

ブロック大会運営委員会 幹事

**白田 圭一**

入会年度：平成25年  
勤務先：山形アルミサッシ工業株

ブロック大会運営委員会 委員

**浦山 高**

入会年度：平成28年  
勤務先：TAILOR  
URAYAMA&BELLO

やまがた協働運動実践委員会 副委員長

**千歳 望**

入会年度：平成23年  
勤務先：株式会社千歳建設

やまがた協働運動実践委員会 委員

**遠藤 匡偉**

入会年度：平成27年  
勤務先：株式会社千代田商事

アカデミー委員会 委員

**阿部 則裕**

入会年度：平成28年  
勤務先：阿部則裕法律事務所

アカデミー委員会 委員

**丹野 一史**

入会年度：平成22年  
勤務先：株式会社丹野

アカデミー委員会 委員

**松田 大和**

入会年度：平成28年  
勤務先：株式会社南東洋建築

アカデミー委員会 委員

**松本 和丈**

入会年度：平成28年  
勤務先：株式会社安全ガラス

財務局 委員

**菅野 完嗣**

入会年度：平成24年  
勤務先：シャープ事務機  
山形販売株

事務局 委員

**吉田 昌平**

入会年度：平成28年  
勤務先：株式会社吉田



## 新入会員事業の御礼

会員拡大委員会 委員長 丹野 覚

去る10月9日(月)の体育の日において、毎年恒例事業である新入会員事業を開催させていただきました。本年は「山形の工芸品・文化に触れながら交流を深めよう!」をテーマに、けん玉リレーと下駄飛ばし大会をレクリエーションとして企画実施し、懇親会では恒例の芋煮会を現役メンバーとご家族様に振る舞いました。参加された現役メンバーとご家族様も終始笑顔で楽しまれており、本年入会した新入会員との交流も十分に深めることができましたと感じます。本年は7月認証式において15名、9月認証式において2名の方が認証されました。そして11月認証式においても2名の新入会員が仲間入りしました。末筆ながら、本年の会員拡大運動にご参画された皆様がこの場をお借りして心より御礼申し上げます。また重ねてのお願いではありますが、来年以降も引き続き、益々の会員拡大運動へのご参画をよろしくお願い申し上げます。



## 次年度理事長挨拶

2018年度 第63代理事長予定者 近藤 英雄

深秋の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は山形青年会議所の運動に対し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。公益社団法人山形青年会議所 第63代理事長を務めさせていただきます近藤英雄と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

はじめに、これまで我々の活動に対しまして深いご理解と温かいご支援を賜りました多くの皆様、そして62年という長きに渡り山形青年会議所の価値ある歴史と伝統を紡いできた先輩諸兄の皆様にかから敬意と感謝を申し上げます。

さて、時代の経過とともに社会情勢や地域環境が変化する中で、愛するやまがたを思う心と情熱的なまちづくり運動は脈々と受け継がれてきましたが、近年、高度情報化社会が目まぐるしく進み、また、地域産業の衰退や少子高齢化、人口減少も進む中、今地域から求められることは何か、今地域に必要な

ことは何かということをしつかりと見定め、これからの未来に向けて、我々JCにしかできない運動やまちづくりを展開して参ります。

また、私たちは地域のまちづくりを担う団体として、より効果の高い事業を展開し続けるためには、個人の資質向上と組織力の向上に加え、一人でも多くのメンバーの力が必要であります。会員数も年々減少傾向にありますが、我々の理想とする活動を求め、5年後、10年先の組織を見据えた会員拡大活動を行って参ります。

結びに、山形青年会議所の63年目を全てのメンバーと共に愛するやまがたのため、そして大切な人のために、「信念」と「覚悟」をもって一年間邁進することをお誓い申し上げ、2018年度第63代理事長予定者としてのご挨拶とさせていただきます。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

## 編集後記

日頃より山形青年会議所の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

2017年度も残すところあとわずかとなりましたが、本年最後まで多くの機会と真摯に向き合い、明るい豊かな社会の実現に向けて会員一同邁進して参ります。

今後も山形青年会議所の活動に引き続きのご支援、ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。